

指 示

令和 6 年 1 月 9 日
給付指 2024-1
リ統指 2024-1

「年金給付に係る事務処理誤り等の総点検」等に関するお客様対応
(令和 6 年 1 月)

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
-------	--	--	-------------------------------	-------------------------------

目的・趣旨	平成 30 年 4 月 11 日【給付指 2018-41】※「年金給付に係る事務処理誤り等の総点検」に関するお客様対応（平成 30 年 4 月） でお示ししたとおり、令和 6 年 1 月にお客様対応を行う増額事象についてお知らせします。
指示の内容	<p>1 対応を行う事象 項番 43「一時的に支払いを保留した年金の保留解除処理漏れ」</p> <p>2 お客様への案内文書送付日及び支払日 (1) 職権で増額処理を行う対象者 ・案内文書送付日：令和 6 年 1 月 10 日（水） ・支 払 日：令和 6 年 1 月 15 日（月） (2) 届書提出勧奨を行う対象者 ・案内文書送付日：令和 6 年 1 月 17 日（水）</p> <p>3 対象者及び具体的な対応方法 お客様への案内文書の送付は本部で行います。案内文書に記載する照会先はコールセンターの給付点検専用ダイヤルとしますが、お客様から年金事務所に対して照会があった場合は、以下の場所に掲載している事務処理手順書に基づき丁寧に対応してください。 【事務処理手順書全文掲載場所（機構全体掲示板）】 03301_その他≫00601_年金給付事業部門≫年金給付に係る事務処理誤り等の総点検事務処理手順書≫項番 43「一時的に支払いを保留した年金の保留解除処理漏れ」</p>
(注意点)	総点検事業について、本部で特定した対象者に係る事務処理誤り報告は、本部で一括し て行うため、年金事務所で個別の事務処理誤り報告は不要です。なお、本部で対象者を特

	定する前に、年金事務所等で事務処理誤りが判明した場合には、従来どおり、 事件・事故・事務処理誤り対応要領（要領第 2 0 号） に基づき報告してください。
別添資料	【別添】年金給付に係る事務処理誤りの総点検 事務処理手順書（項番 43）＜第 2 版＞

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------

年金給付に係る事務処理誤りの総点検

事務処理手順書（項番 43）

「一時的に支払いを保留した年金の保留解除処理漏れ」

＜第 2 版＞

令和 6 年 1 月 9 日

日本年金機構 年金給付部

目次

1	事象及び事務処理	・ ・ ・	3
2	令和 6 年 1 月の対象者	・ ・ ・	4
3	お客様への送付文書	・ ・ ・	5
4	Q & A	・ ・ ・	15
	【参考】過去の対象者	・ ・ ・	20

1 事象及び事務処理

(1) 事象の概要

年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じています。

なお、誤って支払いを保留しており、解除処理を行っていない場合も本事象に含まれます。

※ 項番 43 は [令和 5 年 9 月 11 日「事務処理誤り等（令和 4 年 4 月分～令和 5 年 3 月分）の年次公表について」](#)により公表された事象です。

(2) システムの再発防止策

定期的にシステムにより特定し、確認を行うことで、再発防止を図ります。

(3) 今後の対応方針

本事象は、システムで対象者を抽出することが可能であり、個別に連絡を行うなど必要な対応を実施します。

保留の解除に当たって職権処理が可能な場合は、保留解除処理を行った上で、対象者にお詫びのお手紙を送付します。

(4) 消滅時効に係る年金の支払い（支払方法）

保留の解除に当たって職権処理が可能な場合は、機構の事務処理誤りに該当するため、消滅時効に係る年金（5 年を超えた期間）について、時効を撤廃して支払います。

(5) 具体的な事務処理

① 職権処理が可能な場合（現存者）

ア 中央年金センターにおいて、保留解除処理を行います。

イ 本部において、支払月の上旬に、年金支払通知書に案内文書（別紙 1）を同封し、対象者に送付します。

※ 一部の対象者については、年金支払通知書が作成されないため、年金支払通知書は同封せずに送付します。年金支払通知書が作成されない対象者には、別途、年金振込通知書（ハガキ）を送付しています。

ウ 年金支払日（定期支払日又は随時支払日）に、未払いとなっている年金を支払います。

② 振込先又は所得の確認が必要な場合（現存者）

- ア 中央年金センターから対象者に対して、案内文書（別紙 2）及び振込先申出書（別紙 3 又は別紙 4）を送付します。また、所得の確認が必要な者に所得に係る申立書（別紙 5）を送付します。
- イ 対象者から届書を受付後、中央年金センターで、保留解除処理を行います。
- ウ 本部において、年金支払通知書（又は年金振込通知書（ハガキ））を対象者に送付します。
- エ 年金支払日（定期支払日又は随時支払日）に、未払いとなっている年金を支払います。

2 令和 6 年 1 月の対象者**（1）以下の条件を全て満たす者の一部（別紙 1）**

- ① 遺族厚生年金に未選択保留 1 が入力されている
- ② 遺族厚生年金の他に、併給が可能な他年金を受給中である
- ③ 遺族厚生年金と受給中の他年金（日本年金機構から支給されているものに限る。）の振込口座が同一である
- ④ 公用請求等により、遺族年金が失権事由に該当していないことが確認できる

（2）以下の条件を全て満たす者の一部（別紙 2・別紙 3 又は別紙 4）

- ① 支払保留 2 が入力されている年金がある
- ② 住民基本台帳検索により、生存していることが確認できる
- ③ 支払保留 2 が入力されている年金の他に、受給中の年金があり、振込口座が相違している

（3）以下の条件を全て満たす者の一部（別紙 2・別紙 3 又は別紙 4・別紙 5）

- ① 支払保留 2 が入力されている年金がある
- ② 住民基本台帳検索により、生存していることが確認できる
- ③ 支払保留 2 が入力されている年金の他に、受給中の年金があり、振込口座が相違している
- ④ 支払保留 2 が入力されている年金の支給に当たって、所得状況の確認が必要である

令和●年●月
日本年金機構

年金の追加支給のご案内

日頃から年金制度の運営に対し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。
このたび、お客様が受け取られている年金額について確認いたしましたところ、未払いがあることが判明しました。

このような事態を招きましたことを、深くお詫び申し上げます。

つきましては、下記のとおり追加で未払い分の年金をお支払いさせていただくことといたしましたので、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 対象となる年金の種類

○○年金

保留解除する年金種別

2. 追加お支払いの理由

年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

3. お支払い日

令和●年●月●日（●）

支払年月（日）を記載

※支払日は偶数月奇数月かわらず 15 日
（休日等の場合は前営業日）

4. 今回お支払いする金額

同封の「年金支払通知書」をご覧ください。

「年金支払通知書」が同封されていないお客様におかれましては、同封の「年金振込通知書」をご覧ください。

上記につきまして、ご不明な点等がございましたら、お手数ですが、裏面の給付点検専用ダイヤルにご相談ください。

R●● 給付点検No.43

○ お問い合わせ先（コールセンター）

給付点検専用ダイヤル：0120-511-612

受付時間 月 曜 日 8：30～19：00

火～金曜日 8：30～17：15

第 2 土曜日 9：30～16：00

土曜日、日曜日、祝日（第 2 土曜日は除く）、12 月 29 日～1 月 3 日は
ご利用いただけません。（受付時間は変更される場合があります。）

※ 給付点検専用ダイヤルにご相談いただく際は、年金証書等に記載している「基礎年金番号」をご用意ください。

※ 月曜日など休日明けやお客様のお手元に通知書が届いた直後（5 日程度）は、電話がつながりにくくなっております。週の後半と月の後半はつながりやすくなっておりますので、どうぞご利用ください。

改めまして、このたびはお客様に多大なるご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

現存未払い
届書提出勧奨

送付年月

令和●年●月
日本年金機構

年金の追加支給に関する届書等提出のご案内

日頃から年金制度の運営に対し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。
このたび、お客様が受け取られている年金額について確認いたしましたところ、未払いがあることが判明しました。

このような事態を招きましたことを、深くお詫び申し上げます。

つきましては、下記のとおり追加で未払い分の年金をお支払いさせていただくことといたしましたので、同封の届書に必要事項を記載のうえ、返信用封筒にてご提出ください。

記

1. 対象となる年金の種類

○○年金

保留解除する年金種別

2. 追加お支払いの理由

年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

3. 提出が必要な届書(または申出書)

振込先申出書、所得に係る申立書

対象者毎に必要な以下のいずれか
振込先申出書／所得に係る申立書

4. 提出先

日本年金機構本部(同封の返信用封筒によりご提出ください)

5. お支払いする金額

お支払い日の前に届く「年金支払通知書」または「年金振込通知書」をご確認ください。

上記につきまして、ご不明な点等がございましたら、お手数ですが、裏面の給付点検専用ダイヤルにご相談ください。

送付年月

R●● 給付点検No.43

○ お問い合わせ先（コールセンター）

給付点検専用ダイヤル：0120-511-612

受付時間 月 曜 日 8：30～19：00

火～金曜日 8：30～17：15

第 2 土曜日 9：30～16：00

土曜日、日曜日、祝日（第 2 土曜日は除く）、12 月 29 日～1 月 3 日は
ご利用いただけません。（受付時間に変更される場合があります。）

※ 給付点検専用ダイヤルにご相談いただく際は、年金証書等に記載している「基礎年金番号」をご用意ください。

※ 月曜日など休日明けやお客様のお手元に通知書が届いた直後（5 日程度）は、電話がつながりにくくなっております。週の後半と月の後半はつながりやすくなっておりますので、どうぞご利用ください。

改めまして、このたびはお客様に多大なるご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

振込先申出書
(他年金無)

基礎年金番号・年金コード

****-*****-****

振込先申出書

未払いとなっている●●年金の受け取りにつきまして、下記の金融機関への振込を希望します。
(ア、イ のいずれかに○印をつけて、必要事項をご記入ください。)

→ **ア** ●●年金の請求時に請求書記載等、日本年金機構に届出した預金口座への振込を希望します。

※参考(現在日本年金機構にお届けいただいている●●年金の受取金融機関等)

●● 銀行・金庫・信組

●●

→ **イ** 以下の金融機関の預金口座への振込を希望します。

変更後の受取機関(いずれかを選んで記入してください)														
1 金融機関 (ゆうちょ銀行を除く)	(フリガナ)													
	銀行・信連 金庫・農協 信組・漁協 信漁連										本店(本所) 支店(支所) 出張所			
	預金種別		預金通帳の口座番号											
	普通													
2 ゆうちょ銀行 (郵便局)	預金通帳の口座番号													
	記号(左詰めでご記入ください)							番号(右詰めでご記入ください)						
						—								
口座名義(カナ)														
※ 上記口座が公金受取口座の場合は、お近くの年金事務所に ご相談ください。 ※ 口座番号等をご記入のうえ、金融機関又は ゆうちょ銀行(郵便局)の証明を受けてください。 ※ 預金通帳の写し(金融機関名、支店名、口座番号、 口座名義人フリガナが記載された部分)を添付される 場合は金融機関の証明は必要ありません。 ※ ご本人名義の預金口座に限ります。														
金融機関又は ゆうちょ銀行(郵便局) の証明欄														

令和 年 月 日

郵便番号 —

住 所

氏 名

電話番号 ()

※ 口座をお持ちでない方や口座でのお受け取りが困難な事情がある方は、お受け取り方法について、
「給付点検専用ダイヤル」又はお近くの年金事務所にお問い合わせください。

記入例 (振込先申出書)

振込先を「ア」とした場合は、「イ」の部分の記入は不要です。

振込先を「イ」とした場合は、受取金融機関をご記入の上、通帳の写し(金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された部分)を添付するか、金融機関又はゆうちょ銀行(郵便局)の証明を受けてください。

口座名義(カナ)を記入してください。

記入日・郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。

基礎年金番号・年金コード
****-*****-****

振込先申出書

未払いとなっている●●年金の受け取りにつきまして、下記の金融機関への振込を希望します。
(ア、イ のいずれかに○印をつけて、必要事項をご記入ください。)

ア ●●年金の請求時に請求書記載等、日本年金機構に届出した預金口座への振込を希望します。

※参考(現在日本年金機構にお届けいただいている●●年金の受取金融機関等)

●● 銀行・金庫・信組 ●● *****

イ 以下の金融機関の預金口座への振込を希望します。

変更後の受取機関(いずれかを選んで記入してください)					
①	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"> <p>(フリガナ) キコウ</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">機 構</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>銀行・信連 本店(本店) 金庫・農協 支店(支所) 信組・済協 出張所 信連通</p> </div> </div>				
②	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th colspan="2">預金通帳の口座番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;"> <p>(ゆうちょ銀行を除く)</p> <p>預金種別 普通</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p>預金通帳の口座番号</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">1 1 1 1 1 1</p> </td> </tr> </tbody> </table>	預金通帳の口座番号		<p>(ゆうちょ銀行を除く)</p> <p>預金種別 普通</p>	<p>預金通帳の口座番号</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">1 1 1 1 1 1</p>
預金通帳の口座番号					
<p>(ゆうちょ銀行を除く)</p> <p>預金種別 普通</p>	<p>預金通帳の口座番号</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">1 1 1 1 1 1</p>				
③	<p>ゆうちょ銀行(郵便局)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th colspan="2">預金通帳の口座番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 50%;"> <p>記号(左詰めでご記入ください)</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p>番号(右詰めでご記入ください)</p> </td> </tr> </tbody> </table>	預金通帳の口座番号		<p>記号(左詰めでご記入ください)</p>	<p>番号(右詰めでご記入ください)</p>
預金通帳の口座番号					
<p>記号(左詰めでご記入ください)</p>	<p>番号(右詰めでご記入ください)</p>				

口座名義(カナ)

ネンキン ハナコ

※ 口座が公金受取口座の場合は、お近くの年金事務所に相談ください。

※ 口座番号等をご記入のうえ、金融機関又はゆうちょ銀行(郵便局)の証明を受けてください。

※ 預金通帳の写し(金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された部分)を添付される場合は金融機関の証明は必要ありません。

※ ご本人名義の預金口座に限ります。

金融機関又はゆうちょ銀行(郵便局)の証明欄

令和 2 年 1 月 1 2 日

郵便番号 1 1 1 - 2 2 2 2

住 所 東京都 杉並区 高井戸 3 - 5 - 2 4

氏 名 年金 花子

電話番号 1 1 1 (2 2 2 2) 3 3 3 3

※ 口座をお持ちでない方や口座でのお受け取りが困難な事情がある方は、お受け取り方法について、「給付点検専用ダイヤル」又はお近くの年金事務所にお問い合わせください。

振込先申出書
(他年金有)

基礎年金番号・年金コード	*****-*****-*****
--------------	-------------------

振込先申出書

未払いとなっている年金の受け取りにつきまして、下記の金融機関への振込を希望します。
(ア、イ、ウ のいずれかに○印をつけて、必要事項をご記入ください。)

→	<p>ア ○○年金の請求時に請求書記載等、日本年金機構に届出した預金口座への振込を希望します。 ※参考(現在日本年金機構にお届けいただいている受取金融機関) ◎◎ 銀行・金庫・信組 ●●支店 口座番号 *****</p>																																																																																																																																														
→	<p>イ 現在受給中の◇◇年金が振込されている預金口座への振り込みを希望します。 ※参考(現在受給中の年金が振込されている受取金融機関) ◎◎ 銀行・金庫・信組 ●●支店 口座番号 *****</p>																																																																																																																																														
→	<p>ウ 以下の金融機関の預金口座への振込を希望します。</p> <table><tr><th colspan="14">変更後の受取機関(いずれかを選んで記入してください)</th></tr><tr><td rowspan="3">① 金融機関 (ゆうちょ銀行を除く)</td><td colspan="13">(フリガナ)</td></tr><tr><td colspan="10">銀行・信連 金庫・農協 信組・漁協 信漁連</td><td colspan="3">本店(本所) 支店(支所) 出張所</td></tr><tr><td colspan="2">預金種別</td><td colspan="12">預金通帳の口座番号</td></tr><tr><td></td><td colspan="2">普通</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">② ゆうちょ銀行 (郵便局)</td><td colspan="13">預金通帳の口座番号</td></tr><tr><td colspan="7">記号(左詰めでご記入ください)</td><td colspan="7">番号(右詰めでご記入ください)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <table><tr><th colspan="14">口座名義(カナ)</th></tr><tr><td colspan="14"></td></tr></table> <p>※ 上記口座が公金受取口座の場合は、お近くの年金事務所に ご相談ください。 ※ 口座番号等をご記入のうえ、金融機関又は ゆうちょ銀行(郵便局)の証明を受けてください。 ※ 預金通帳の写し(金融機関名、支店名、口座番号、 口座名義人フリガナが記載された部分)を添付される 場合は金融機関の証明は必要ありません。 ※ ご本人名義の預金口座に限ります。</p> <table><tr><td colspan="2">金融機関又は ゆうちょ銀行(郵便局) の証明欄</td></tr><tr><td colspan="2"></td></tr></table>	変更後の受取機関(いずれかを選んで記入してください)														① 金融機関 (ゆうちょ銀行を除く)	(フリガナ)													銀行・信連 金庫・農協 信組・漁協 信漁連										本店(本所) 支店(支所) 出張所			預金種別		預金通帳の口座番号													普通													② ゆうちょ銀行 (郵便局)	預金通帳の口座番号													記号(左詰めでご記入ください)							番号(右詰めでご記入ください)													—							口座名義(カナ)																												金融機関又は ゆうちょ銀行(郵便局) の証明欄			
変更後の受取機関(いずれかを選んで記入してください)																																																																																																																																															
① 金融機関 (ゆうちょ銀行を除く)	(フリガナ)																																																																																																																																														
	銀行・信連 金庫・農協 信組・漁協 信漁連										本店(本所) 支店(支所) 出張所																																																																																																																																				
	預金種別		預金通帳の口座番号																																																																																																																																												
	普通																																																																																																																																														
② ゆうちょ銀行 (郵便局)	預金通帳の口座番号																																																																																																																																														
	記号(左詰めでご記入ください)							番号(右詰めでご記入ください)																																																																																																																																							
							—																																																																																																																																								
口座名義(カナ)																																																																																																																																															
金融機関又は ゆうちょ銀行(郵便局) の証明欄																																																																																																																																															

令和 年 月 日

郵便番号 —

住 所

氏 名

電話番号

()

※ 口座をお持ちでない方や口座でのお受け取りが困難な事情がある方は、お受け取り方法について、
「給付点検専用ダイヤル」又はお近くの年金事務所にお問い合わせください。

記入例 (振込先申出書)

振込先を「ア」又は「イ」とした場合は「ウ」の部分の記入は不要です。

振込先を「ウ」とした場合は、受取金融機関をご記入の上、通帳の写し(金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された部分)を添付するか、金融機関又はゆうちょ銀行(郵便局)の証明を受けてください。

口座名義(カナ)を記入してください。

記入日・郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。

基礎年金番号・年金コード		*****-*****-****	
--------------	--	------------------	--

振込先申出書

未払いとなっている年金の受け取りにつきまして、下記の金融機関への振込を希望します。
(ア、イ、ウ のいずれかに○印をつけて、必要事項をご記入ください。)

☒ **ア** ○○年金の請求時に請求書記載等、日本年金機構に届出した預金口座への振込を希望します。
※参考(現在日本年金機構にお届けいただいている受取金融機関)
◎◎ 銀行・金庫・信組 ●● 支店 口座番号 *****

☐ **イ** 現在受給中の◇◇年金が振込されている預金口座への振り込みを希望します。
※参考(現在受給中の年金が振込されている受取金融機関)
◎◎ 銀行・金庫・信組 ●● 支店 口座番号 *****

☒ **ウ** 以下の金融機関の預金口座への振込を希望します。

変更後の受取機関(いずれかを選んで記入してください)			
① 金融機関 (ゆうちょ銀行を除く)	(フリガナ) キコウ		
	機構	銀行・信連 金庫・農協 信組・済協 信連連	本店(本所) 支店(支所) 出張所
	預金種別	預金通帳の口座番号	
	普通	1 1 1 1 1 1 1	
② ゆうちょ銀行 (郵便局)	預金通帳の口座番号		
	記号(左詰めでご記入ください)	番号(右詰めでご記入ください)	

口座名義(カナ)	
ネンキン ハナコ	

※ 上記口座が年金受取口座の場合は、お近くの年金事務所に
ご提出ください。
※ 口座番号等をご記入のうえ、金融機関又は
ゆうちょ銀行(郵便局)の証明を受けてください。
※ 預金通帳の写し(金融機関名、支店名、口座番号、
口座名義人フリガナが記載された部分)を添付される
場合は金融機関の証明は必要ありません。
※ ご本人名義の預金口座に限ります。

金融機関又は
ゆうちょ銀行(郵便局)
の証明欄

令和 2 年 1 月 12 日
郵便番号 1 1 1 - 2 2 2 2
住 所 東京都 杉並区 高井戸 3-5-24
氏 名 年金 花子
電話番号 1 1 1 (2 2 2 2) 3 3 3 3

※ 口座をお持ちでない方や口座でのお受け取りが困難な事情がある方は、お受け取り方法について、
「給付点検専用ダイヤル」又はお近くの年金事務所にお問い合わせください。

所得に係る申立書

日本年金機構理事長 殿

私、_____は、65 歳になった年の前年（誕生月が 1 月から 6 月までの方は前々年）から令和 5 年までの間の所得額について、以下のとおり申し立てます。

（裏面の記入例を参考に、ア又はイのいずれかに○を付けてください。）

ア. 所得額※¹が 360 万 4 千円※²を超える年はなかった

イ. 所得額が 360 万 4 千円を超える年があった

（該当する年を記載してください。）

上記の内容に相違ありません。

令和 年 月 日

基礎年金番号

氏 名

住 所

※ 1 所得額とは、総所得金額等（所得の種類ごとに収入から必要経費等（給与については給与所得控除額）を控除すること等により計算した金額の合計額）から、医療費控除額、社会保険料控除額等を控除した額です。なお、ご自身の総収入自体が 360 万 4 千円以下となる場合や住民税が非課税である場合は、「ア」に該当します。また、遺族年金は非課税であり、所得額には含まれません。

※ 2 お客様が受給権を有しておられる 20 歳前傷病による障害基礎年金等については、扶養親族等がいらない場合、所得額が 360 万 4 千円を超え、462 万 1 千円以下であるときは支給額が 2 分の 1 となり、所得額が 462 万 1 千円を超えときは全額が支給停止となります。「イ」に○を付されたお客様については、日本年金機構において、お住まいの市区町村への照会等を通じて所得額を調べさせていただき、所得額が限度額を超えることが確認された年分の障害年金について支給停止を行わせていただく可能性があります。

総点検

記入例

所得に係る申立書

日本年金機構理事長 殿

私、年金 太郎 は、65 歳になった年の前年（誕生月が 1 月から 6 月までの方は前々年）から令和 5 年までの間の所得額について、以下のとおり申し立てます。

（裏面の記入例を参考に、ア又はイのいずれかに○を付けてください。）

ア. 所得額^{*1}が 360 万 4 千円^{*2}を超える年はなかった

☒ イ. 所得額が 360 万 4 千円を超える年があった

（該当する年を記載してください。）

令和元年

該当する年が複数ある場合は、
「〇〇年～△△年」と記載してください。

上記の内容に相違ありません。

令和 6 年 1 月 1 日

基礎年金番号 XXXX-XXXXXX

氏 名 年金 太郎

住 所 東京都杉並区高井戸西 3-5-24

4 Q & A

| | |------------| | お客様向けQ & A | |------------| (年金事務所・専用ダイヤル・コールセンター用)

- 問 1 今回の事象はどのような事象か。
- 問 2 「年金の追加支給のご案内」が届いたが、これは何か。
- 問 3 「年金の追加支給のご案内」が届いたが、手続きをする必要はあるのか。
- 問 4 「年金の追加支給に関する届書等提出のご案内」が届いたが、これは何か。
- 問 5 「年金の追加支給に関する届書等提出のご案内」が届いたが、どのような手続きが必要か。
- 問 6 このような事象が生じた原因は何か。
- 問 7 受給している年金にどのような影響があるのか。
- 問 8 未払いの金額を教えてください。
- 問 9 未払い金はどこまで遡って支払われるのか（消滅時効のため、支払われない年金はないか。）。
- 問 10 事前に予約しないと相談はできないのか。

| | |-----------| | 職員向けQ & A | |-----------|

- 問 1 本事象の対象者かどうかは年金事務所で確認可能か。
- 問 2 本事象の対象者のうち、今回の対象者以外の者について、いつ、対応を行うのか。
- 問 3 お客様から、税金等について具体的な案内を求められた場合、どこに照会するように案内するのか。
- 問 4 今回の事象の対象者数や未払い金額は改めて公表するのか。

お客様向け Q & A

問 1 今回の事象はどのような事象か。

(答)

このたび、お客様が受け取られている年金額について確認いたしましたところ、未払いがあることが判明しました。

具体的には、年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

問 2 「年金の追加支給のご案内」が届いたが、これは何か。

(答)

このたび、お客様が受け取られている年金額について確認いたしましたところ、未払いがあることが判明しました。

具体的には、年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行いますが、その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

このたび、未払い分のお支払いの準備ができましたので、お支払いについてご案内するものです。

問 3 「年金の追加支給のご案内」が届いたが、手続きをする必要はあるのか。

(答)

お客様の年金を正しくお支払いするための処理が完了したことをお知らせするものですので、お客様の手続きは不要です。

問 4 「年金の追加支給に関する届書等提出のご案内」が届いたが、これは何か。

(答)

このたび、お客様が受け取られている年金額について確認いたしましたところ、未払いがあることが判明しました。

具体的には、年金の支払いを停止する事由が生じた場合、過払いを防止するため、一時的に支払いを保留する処理を行います。その後当該事由が解消した際に解除処理が漏れたため、未払いが生じていました。

【振込先申出書の提出が必要な場合】

未払となっていた年金の振込先として登録されている金融機関口座は、長期間支給停止されていたことにより、直近 1 年以内に年金の振込を行った実績がないことから、改めて振込先を確認させていただいた後、ご希望の口座にお振込みします。

【所得に係る申立書の提出が必要な場合】

支給要件に該当しているかどうかを確認するために、65 歳になった年の前年（誕生月が 1 月から 6 月までの方は前々年）からの所得（※）を確認させていただく必要がありますので、お手数ですが、所得に係る申立書のご提出をお願いします。

（※）20 歳前の傷病による障害基礎年金及び旧障害福祉年金からの裁定替えによる障害基礎年金は、受給者の前年の所得が一定の額を超える場合、該当期間の年金の全額又は一部が支給停止となります。

問 5 「年金の追加支給に関する届書等提出のご案内」が届いたが、どのような手続きが必要か。

（答）

【振込先申出書の提出が必要な場合】

同封しています「振込先申出書」をご記入いただき、通帳の写し（金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された部分）を添付、又は金融機関の証明を受けた上で、返信用封筒で送付してください。

「振込先申出書」が機構に届いてから約 3 か月後に、ご希望の口座にお振込みします。

【所得に係る申立書の提出が必要な場合】

支給要件に該当しているかどうかを確認するために、65 歳になった年の前年（誕生月が 1 月から 6 月までの方は前々年）からの所得を確認させていただく必要があります。

お手数ですが、ご自身の所得を確認のうえ、裏面の記入例を参照していただき、基礎年金番号、住所、氏名等をご記入ください。

問 6 このような事象が生じた原因は何か。

（答）

支払を保留していた要因が解消した、あるいは保留の必要がなかったにもかかわらず、職員による確認漏れにより、保留解除処理を行っていなかったことが原因です。

問 7 受給している年金にどのような影響があるのか。

（答）

現在、受給している年金には影響はありません。

この度、支払いが保留されている一方の年金について、支払保留の解除を行い、その未払い分をお支払いするものです。

問 8 未払いの金額を教えてください。

（答）

年金支払通知書が同封されている場合には、「過去分の支払額（一時払）」欄をご覧ください。「年金支払通知書」が同封されていない場合は、同封の「年金振込通知書」をご覧ください。

問 9 未払い金はどこまで遡って支払われるのか（消滅時効のため、支払われない年金はないか。）。

（答）

事務処理誤りに該当するため、5 年（消滅時効）を超える期間についても、全額お支払いします。

問 10 事前に予約しないと相談はできないのか。

（答）

必ず予約していただく必要はありませんが、直接、年金事務所にお越しただくと、お待ちいただくことがありますので、予約していただくことをおすすめしています。

職員向け Q & A

問 1 本事象の対象者かどうかは年金事務所で確認可能か。

（答）

対象者については、基本的に給付点検専用ダイヤルでお客様対応をすることから、対象者一覧表は提供しません。

問 2 本事象の対象者のうち、今回の対象者以外の者について、いつ、対応を行うのか。

（答）

同一事象であっても、個々のお客様の記録によって、お客様へのお支払いまでの処理方法等が異なるため、お客様対応が可能な時期が異なります。準備ができたものから順次対応を行うこととしています。

今回のお手紙送付対象者以外の者について、処理が完了しましたら、随時、お客様対応をお示しします。

問 3 お客様から、税金等について具体的な案内を求められた場合、どこに照会するように案内するのか。

（答）

それぞれについて、以下のとおり案内してください。

- ・ 税金（国税）
⇒ お近くの税務署
- ・ 住民税、国民健康保険料（税）、介護保険料
⇒ お住まいの市区町村役場
- ・ 雇用保険の給付
⇒ お近くのハローワーク
- ・ 各健康保険制度から支給される傷病手当金
⇒ 加入している健康保険の保険者
- ・ 企業年金基金
⇒ 加入員であった厚生年金基金又は企業年金連合会

問 4 今回の事象の対象者数や未払い金額は改めて公表するのか。

（答）

月次の事務処理誤り報告で公表します。

【参考】過去の対象者

1 令和 5 年 12 月の対象者

以下の条件を全て満たす者の一部

- ① 支払保留 2 が入力されている年金がある
- ② 住民基本台帳検索により、生存していることが確認できる
- ③ 支払保留 2 が入力されている年金の他に、受給中の年金（日本年金機構から支給されているものに限る）があり、振込口座が同一である